

## 第2回たかつコミュニティスクール（書面開催）

### 令和4年度 学校設置部会について

	主な活動内容	ご意見
まなび応援部会	共生、まなびをテーマにつながる部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まなび応援部会の今年度の予定がわかると良い。昨年度の対象者は、保護者、地域、学校の教職員か？</li> <li>・子どもが高等部になり、まさに一番勉強していかねばならないテーマで、講演していただけるとありがたい。いろいろなタイプの子どもがいるので、将来どんな道があるのかというお話もお聴きしたい。</li> <li>・Zoomによるオンライン配信だと時間の都合で見られない人もいるので、費用の問題もあると思うが、YouTubeなどの動画の配信も検討いただければと思う。</li> <li>・進路の選び方。NPO チャレンジドサポートプロジェクトでも可能だし、他の講師を呼ぶこともできる。</li> <li>・去年はグループホームの現状についての後援会だったので、今年度も在校生（ご家族）、教員の皆様の関心があるテーマを選ぶことができればよい。やはり進路先や将来の暮らしの場は関心が高いのだろうか？個人的な印象としてはこれまではグループホームのような地域生活を望む方が多かったのが、最近では再び入所施設を希望されるご家族が増えたように感じる。しかし、入所施設も一生暮らす場ではなく、通過型施設となっており、入所後数年で地域生活に移行する方向である。入所施設の地域移行の取組みの実際や障がいの重い方の暮らしの場について施設側からだけでなく、利用者側からお話いただくと理解しやすいのではと思う。</li> <li>また全く違う内容で、ご自宅で困っている問題行動への対応などにスポットをあてた障がい理解講座など実際に役立ち、交流もできるような企画も良いと思う。</li> <li>・NPO 法人障害者雇用部会などに講習会の依頼をしてみてもいいか。</li> </ul>
あそび応援部会	余暇、生涯をテーマにつながる部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容も多種多様、盛りだくさんで素晴らしい。「理解啓発」については、評判、反響をどのようにキャッチするかも課題になる。</li> <li>・町会のホームページで紹介することができる。</li> <li>・盛りだくさんで楽しそう。オンライン配信だが、場所は3か所記しているのは動画等をとるのか？当日その場所から中継するのか？</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年もラジオ体操の動画に参加させていただいた。来年こそは皆さんとお会いして、楽しい「秋の遊び場」に参加したい。</li> <li>・来年はぜひ対面でやりたい。ボランティアをやりたいと言っている方もいらっしゃる。</li> <li>・なかなかコロナの終息が見えず、オンライン配信の企画になってしまうのは残念。アクセスできる方はいいのですが、これまで母校を訪問するのを楽しみにしていた卒業生が楽しむことができず残念。配信動画はこれまで充実したものが多いので、企画自体をもっと広められるとよい。</li> <li>・ゲートマーシュ様はどのような団体か。ポッチャ大会予選はどのくらいの規模感か？ポッチャの普及のため、今後はポッチャ教室等を企画して参加者団体を増やし、地域連携で盛り上げていけないのではないか。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">あんぜん応援部会</p>	<p>安全、安心をテーマにつながる部会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画は素晴らしい。実行力も感じられる。一番のウリはどこかということがわかると、それを核として進めていけると思う。</li> <li>・高津養護学校から上作延町会防災訓練や高津区防災訓練への参加も検討すると良い。昨年度は水害訓練やVR体験も実施された。参考になるのではないか。</li> <li>・自宅マンションでも防災委員会が立ち上がり、メンバーになっている。実地で実際にやってみることはとても大切だと思っているが、なかなか参加は難しいので、学校でやることはとても良い。防災の一環として、子どもを引き取り、歩いて帰る等の訓練を取り入れてはどうか。</li> <li>・区役所に頼めば、災害時の非常食（アルファ米）をいただけると思う。非常食の体験を検討されてはどうか。町内会で活用した。</li> <li>・他の地域の学校がどうやっているか教えてほしい。</li> <li>・利用者の防災教育に大変苦慮している。視覚や聴覚の過敏やDVDなどを使うと震災等の映像が残ってしまい、フラッシュバックを起こす方もいて、内容に苦慮している。車両による避難や、タブレットやスマホの充電を揃えるなど、従前の避難所で過ごすことも難しいと考え、現実路線での防災対策を検討している。</li> </ul> <p>今回のような地域の町内会など関連団体に参加していただくことは非常時の連携に意義があると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AEDの安全な使用方法の講習なども消防署にお願いしてみたいかがか。</li> </ul>